

東京都アレルギー疾患医療拠点病院等連絡会の開催状況

【平成30年度 実施状況】

- 開催日：平成31年3月27日（水曜日）
- 参加者：東京都アレルギー疾患医療拠点病院・専門病院（全17病院）及び東京都医師会からの委員
- 議題：（1）拠点病院、専門病院の役割について
 - ・指定に係る要綱、要領の内容の確認
 - ・拠点病院、専門病院の具体的な取組の説明
- （2）今後の連絡会の進め方について
 - ・連絡会の位置づけ、内容、頻度の説明
- （3）医療機関の診療情報の提供について
 - ・ホームページによる提供予定の医療機関情報の基となる、実績報告書等の作成依頼
- （4）情報交換

【令和元年度 実施状況】

- 開催日：令和元年7月3日（水曜日）
- 参加者：東京都アレルギー疾患医療拠点病院・専門病院（全17病院）及び東京都医師会からの委員
- 議題：（1）医療機関の診療情報の提供について
 - ・医療機関情報の基となる報告書案の作成について説明
 - ・ホームページ掲載に関する意見交換
- （2）令和元年度の研修について
 - ・都が実施する医療従事者向け研修の取組について報告・説明
 - ・各医療機関における自主的な人材育成についての情報交換
- （3）情報交換

【連絡会での主な意見】

《人材育成》

- ・拠点病院等が実施する研修について、可能なものは「東京都アレルギー情報 navi.」で周知できると良い。
- ・参加のモチベーションアップのためにも、研修に参加したことが確認できる仕組みとすると良い。

《情報提供》

- ・専門的な治療を行う医療機関等の情報が充実されることは、都民、医療機関それぞれにとって有用。
- ・医療機関情報の提供に当たっては、拠点病院・専門病院、地域の診療所・一般病院が、それぞれの役割を果たせる体制づくりにつながるよう配慮が必要。
- ・ホームページのアクセシビリティを改善し、より活用されるように工夫が必要。
- ・診療連携を推進するためのツールとして、医療機関向けページを設置することは良いこと。
- ・災害時におけるアレルギー疾患患者向けの情報については、患者や医療関係者が入手しやすいように「東京都アレルギー情報 navi.」に掲載することが重要。
- ・高齢者などにも配慮して、インターネットベースでない情報提供も検討が必要。

《その他》

- ・患者にとって何が良いことかを最優先に考えることが重要。
- ・人材育成や新しい取組などについて、拠点病院や専門病院間で情報を共有し、研鑽ができると良い。